

Weekly Report



ロータリー:
変化をもたらす

2017～2018年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリー:変化をもたらす
(ROTARY: MAKING A
DIFFERENCE)

2017～2018年度
名古屋瑞穂ロータリー
クラブ会長のテーマ
ロータリーの品格を高めよう!

創 立: 1980年(昭和55年)1月10日
会 長: 稲葉 徹
幹 事: 大塚 達郎
クラブ広報委員長: 鈴木 健司
例 会 日: 毎週木曜日 PM12:30～
会 場: ヒルトン名古屋

事務局: 460-0008

名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F

T E L: 052-211-3803

F A X: 052-211-2623

E M A I L: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp

U R L: <http://www.mizuho-rc.jp/>

第1821回例会

～平和と紛争予防/紛争解決月間～
クラブテーマ:「熱田の杜・友愛・気品」

2018年2月15日(木) 晴れ 第29回 於: 航空自衛隊 岐阜基地

会長挨拶

稲葉徹会長

皆さん、こんにちは。本日は職場例会です。今回の職場例会は、岐阜県各務原市にある航空自衛隊の岐阜基地の見学及び自衛隊についての知識をより深める良い機会だと思います。馬場職業奉仕委員長及び職業奉仕委員会のメンバーの皆様にはお世話かけます。よろしくお願いいたします。



さて、この航空自衛隊岐阜基地は、岐阜県各務原市那加官有地無番地に所在する航空自衛隊の基地であり、軍用飛行場です。日本国内に現存する飛行場では最も長い歴史をもち、基地司令は第2補給処長が兼務しています。その概要については、航空自衛隊で運用する航空機等の装備品に関する試験を行う部隊で、飛行開発実験団を擁しています。このため、航空自衛隊が運用する機種の大部分が配備されており、秋の航空祭では異機種混合飛行を見ることができると、多くのファンが訪れ楽しみにしているといわれています。

沿革は、1876年(明治9年)に陸軍第3師団砲兵演習場として設置され、1917年(大正6年)には各務原陸軍飛行場を開設、1945年(昭和20年)には第二次世界大戦敗戦によりアメリカ軍が進駐、統治されましたが、1957年(昭和32年)アメリカから基地の一部返還が行われ、1958年(昭和33年)にはアメリカから基地の全面返還が完了し、岐阜管制隊が編成されたそうです。その後いろいろな組織改編が行われ、1989年(平成元年)に航空実験団、飛行開発実験団に組織改編され現在に至っています。

いずれにしても、これから昼食には自衛隊の隊員の皆様と同じ昼食をいただき、基地及び自衛隊の航空機の見学をいたすわけですが、寒い時期ですので防寒対策をしていただき、自衛隊への理解を深めていただければありがたいと思います。

出席報告

会員64名 出席21名 (出席計算人数47名)

出席率 41.2% 2月6日は補填により92.5%

幹事報告

- ・ 本日18時から事務局歓送迎会を名古屋観光ホテル3F「桂の間」にて行います。
- ・ 次週2月21日(水)は西名古屋分区分IMを名古屋マリオットアソシアホテル16Fにて行います。本会議が16:30から「アイリス」、懇親会が18:30から「タワーズボールルーム」にて行います。
- ・ 次週2月22日(木)はIMの振替により例会変更。
- ・ 次々週3月1日(木)は11時から長期ビジョン委員会をクラブ事務局にて行います。
- ・ 同日11:30から次年度親睦委員会をヒルトン名古屋4F「例会場」にて行います。
- ・ 同日13:40から第5回CA、第9回理事会をヒルトン名古屋4F「梅の間」にて行います。

職場例会

基地紹介

岐阜基地は、岐阜県南部に位置し、明治初期に旧陸軍の大砲射撃場としてこの地に開かれました。大正・明治・昭和にかけては、軍の「各務原飛行場」として使用され、現在ある飛行場としては、日本で最も長い歴史があります。終戦により岐阜基地は米軍が使用、その後昭和32年2月から防衛省と共同使用となりました。昭和33年6月に米軍から完全返還され、現在10を超える部隊や機関が活躍しています。

- 明治 9年 陸軍砲兵演習場開設
- 大正 6年 陸軍各務原飛行場開設
- 大正 7年 陸軍飛行場第2大隊所沢から移駐
- 昭和20年 米軍が進駐
- 昭和32年 米軍から基地一部返還
第2補給処(木更津から移駐)
実験航空隊(浜松から移駐)(現:飛行開発実験団)
- 岐阜地方警務隊編成
- 技本岐阜試験場
(浜松から移駐)(現:防衛装備庁岐阜試験場)
- 岐阜気象隊編成
- 昭和33年 米軍から基地全面返還
- 岐阜管制隊編成
- 昭和37年 岐阜病院編成
- 昭和47年 第4高射群編成
- 昭和50年 調本岐阜調達事務所編成
(現:近畿中部防衛局東海防衛支局岐阜防衛事務所)
- 昭和51年 岐阜地方連絡部各務原事務所編成



部隊紹介

- ・ **第2補給処**
航空機部品の保管及び航空機を運用するために必要な物品等を飛行運用部隊に提供することが大きな任務であり、その他、基地運営上の給食、宿泊、車両による人員物資の輸送についての業務を行っています。
- ・ **飛行開発実験団**
航空自衛隊唯一の航空団をはじめとした装備品の試験及び研究開発を担当する部隊です。
- ・ **第4高射群**
航空自衛隊は、我が国の重要な地域を守るため、高射隊を配備し、有事に備えています。第4高射群は、岐阜基地唯一の戦闘部隊で地対空ミサ

イル(ペトリオット)を装備し、有事の際わが国に侵攻する航空機などを撃破する重要な任務を持った部隊です。

・自衛隊岐阜病院

隊員及び家族の診療、准看護師、救急救命士等衛生術科教育、精神保健活動、岐阜基地における衛生業務及び航空機動衛生隊(小牧)の医療業務の指揮監督を行っています。

・岐阜管制隊

航空管制や飛行管理業務を実施し、岐阜基地周辺の航空機の安全運行を支援する部隊です。

・岐阜気象隊

岐阜基地における、気象観測や気象予報業務を実施し、航空機に対する気象情報支援をする部隊です。

・岐阜地方警務隊

自衛隊部内の秩序維持のため、司法警察業務及び保安業務を行っています。

・防衛装備庁 岐阜試験場

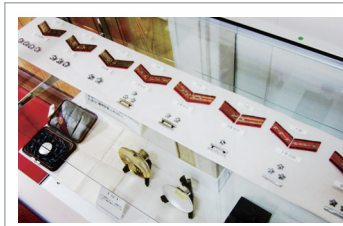
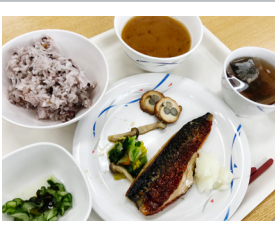
航空機及び航空機用機器の性能に関する試験(札幌試験場の所掌に属するものを除く)並びに航空機を使用して行う航空機搭載誘導武器の性能に関する試験を行っています。

・近畿中部防衛局東海防衛支局 岐阜防衛事務所

川崎重工業(株)岐阜工業等における航空機等の製造修理に関わる監督、検査、原価監査等を実施する部隊です。

・岐阜地方協力本部 岐阜基地分室

私たち岐阜地方本部岐阜基地分室は、基地の北側に位置し、自衛隊募集と国民保護・災害対策・地方公共団体の窓口業務を昼夜を問わずおこなっています。



例会のご案内

■今週の行事

2月21日(水) 西名古屋分区分I.M

場 所: 名古屋マリオットアソシアホテル
16階「タワーズボールルーム」

時 間: 16:30~20:30

■今週

2月22日(木) 振替により例会変更

■次々週卓話

3月1日(木) 新会員イニシエーションスピーチ

会員卓話: 鈴木雅登さん

